

愛知県立 知立高等学校 知立市弘法二丁目 5番地8 電話 472-0052 0566-81-0319

29年3月卒業生の合格体験記

【北九州市立大学・経済学部・経済学科】

普通科・男子(東山中出身)

受験という長い長い道のりを乗り越えて、私はもうすぐ大学生になる。この道のりは今までの人生の中で一番苦しいものだった。

平日休日問わず毎日学校へ行ったり勉強をした。家に帰っても休む暇もなく塾の自習室に足を運び、夜の十時までも勉強した。この生活を繰り返すだけでも私には辛かった。さらに、なかなか点数が伸びなかったり、下がったりすることも多くあった。

自分の勉強方法は合っているのだろうか。こんな実力で大学に行けるのか。様々な不安を抱えていた。自分にとって苦しい日々だった。

しかし、私の苦しみはこれだけでは終わらなかった。国立大学の前期試験で私は失敗してしまったのだ。センター試験の結果では「A」判定だった。そのことで気が緩んだのだろう。過ぎたことを悔やんでもしかたがないので、後期試験に向けて勉強を始めた。しかし、前期試験に向けて勉強している人はクラスに数人いたが、後期試験に向けてまで勉強している人はほぼいなかった。学校に行ってもクラスの中には誰もいない。この孤独感が何よりも苦しかった。

私がこれからは受験シーズンに入る人に伝えたいことはただ一つ。周りの人への感謝の気持ちを忘れないでほしい。ありきたりのことを言うなと思う人がいるかもしれない。しかし、実力が伸び悩む時に励ましてくれ、切磋琢磨してきた友達。どんな事でも協力してくれ、ずっと応援してくれた先生方。いつでもどんな時も自分の味方だった親。この人達がいなかったら一年間勉強を続けることはできなかった。また、苦しむ受験勉強に耐え、後期試験での国立大学合格もなかったらどうだろうか。だから、感謝の気持ちを忘れてはいけない。苦しい時は友達、先生、家族を頼って長い道のりを乗り越えてほしい。

愛知県立大学・日本文化学部・国語国文学科

普通科・女子(雁が音中出身)

私は勉強をすることが苦手でした。

【南山大学・法学部・法律学科】

普通科・男子(東山中出身)

勉強が嫌いなのではなく、勉強すること自体が嫌いで、三年間勉強時間はさっぱり伸びませんでした。しかし、だからといって何もせず三年過ごしてきたわけではありません。勉強がしたくないなりにどう勉強すればいいか、いろいろと考えてきました。

試験で実際にすることは、これまで授業で学んできたことを思い出し、目の前の問題に当てはめて考え、答えを書き出すことです。単純に言えばコピー&ペーストです。つまり、第一にすると良いのは、必要な事柄を「どうすれば覚えられるか」と「どうすれば思い出せるか」を考えることだと思います。自分に合った勉強方法など漠然と考えるより、今自分に必要なことを明確にして実行する方が良いと思います。

「覚える」と「思い出す」のための勉強方法は考えればそれぞれ出ると思いますが。私は勉強を二種類に分けるのは面倒だと思ったので、「思い出しやすいよう覚える」ことにしました。思い出しやすくなるためには、そのきつかけになるような情報を一緒にためこむと覚えやすいです。例えば英単語一つ覚えるのを、手で書き、目で見て、声に出し、耳で聞き、さらに頭で考えながらしてみます。五感で感じた情報から、「よく見る単語だ」「一言にくいな」「似た単語があった気がする」と挙げていきます。一つを覚えるのに十の情報を読み込めれば記憶に残りやすいし、思い出すためのきつかけも増えます。この方法は、英語だけでなく他の教科でも使うことができます。

私は時間をかけて勉強するのが苦手な人間でしたが、短時間でできる勉強方法も考えてみれば、ないことはありません。考え次第で、できることもできないことも変わります。ぜひ自分に合った勉強方法を見つけてみてください。最後に、勉強するのには疲れた時は、まったり考え事でもしてみることがおすすめです。

特に一番の苦手科目は英語でした。高一の模試では毎回英語だけ低い点数で、点数が上がる気配は全くありませんでした。付け加えると、一年生の間、だいたい偏差値は20以下で、最初の模試で英語は「1」点ぐらいの点数でした。しかし、二年生になって進路を考え始めるにつれて、調査だけでなく受験勉強への姿勢も変えていこうと思ふようになり、名古屋大学を目指そうと決めました。そのためには、苦手な英語を克服しなければならなかった。二年生の夏に塾に入ってから、一番の基礎である文型から勉強し直して、土台をしっかりと固めたことで、三年になってもスムーズにセンター対策に移る事ができて、国立大学の二次の勉強にも目を向ける事ができました。

苦手科目を早い段階で克服したこと、他の科目を効率的に学習し、演習に時間を費やす事ができました。三年生のみなさんは受験生になったとたん、毎日の勉強時間のことを先生方から言われると思いますが、自分から進んで自分の弱点である課題に取り組みたいければ、勉強時間は確実に伸びていきます。質を重視して取り組めば、時間は後からついてきます。だから、早い時期に自分の進路目標を確立して、弱点を見つけておくことをおすすめします。部活動で忙しいという人も思いいますが、それは他の学校でも同じで、さらに知立高校より上の学校の人たちがみなさんと同じ大学を目指す方もいらっしゃいます。部活動で疲れている方も少しのことから取り組んで勉強する癖を身につけてください。そして、学校内だけでなく、他の学校の生徒にも負けないような心持ちでみなさんが番狂わせをどんどん起こしてください。

一、二年生のみなさんは、まだ調査で一杯の人も多くいらっしゃいますが、調査で一位をとるつもりで学習して、部活動だけでなく学習の中でもライブバルをつくり、高めの学習のペースを上げていく。大学の詳細や入試情報は早いうちに知っていただければ必ず役立つのでどんどん調べておきましょう。また、友達とも遊んでできるだけ青春を楽しんでおく方がいいと思います。

私は結果的に二次試験の点数が足りなくて、名古屋大学には受かりませんでした。編入という手段や大学院で名古屋大学に入るという方法もあるのですが、そのために一層勉強を頑張らなければいけません。みなさんも結果を見るだけでなく、その後の行動や目標を明確にして、努力し続け志望校を目指してください。

【愛知大学・経営学部・経営学科】

情報処理科・男子(高岡中出身)

私は愛知大学経営学部経営学科に合格することができました。そしてこの合格体験記を書いていて思うことは、もともと早くから勉強しておけばよかったということでした。

私が受験勉強を本格的に始めたのは学校祭が終わった後からでした。愛知大学を受験しようとは前から考えていたのですが、筆記試験の勉強を夏休みまでに全くと勉強しなかったわけではありませんが、本を開いてなんとなんとなんと答えを見て……というようなことばかりでした。学校祭が終わって、過去問を一通り解いてみたら散々な結果でした。私の苦手な現代文の試験だったからです。どうしてそのような点数になったかという点、愛知大学の情報簿記会計推薦入試では、基本情報技術者試験を取得していると評価に加点されることや日商簿記2級も評価対象にあり、私はこの二つを持っていないから他のみんなよりは大丈夫だろうと高をくくっていたからです。そして自分の点数を見て焦り、参考書と問題集を買いにすぐ本屋に行きました。

その日から自分の生活スタイルをガラッと変えて勉強しました。家に帰ってから晩ご飯の時間まで私はだらだらしてしまうので、学校に残って参考書を読んで基礎から勉強し直しました。このやり方が自分には合っていたのか、とても集中できました。周りの声にイライラするかと思っていましたが、耳に入っているではありません。長い時間残っている、同じように残っているクラスメイトや担任の先生などと話をしている時間ができていく気分転換になったことや、面接のことについても話ができたので、学校に残ったのは、私は唯一いい行動だったと思っています。家に帰ってからは面接で注意されたことをまとめ、参考書で読んだことを頭に入れて、問題集を解き続けました。

こんな毎日を繰り返して受験日にになりました。スタートは遅かったのですが、毎日欠かさず努力してきたので自信を持って受けることができました。面接は可もなく不可もなくといった感じでした。筆記試験では、やはり問題の中には難しいものがあったり苦戦していました。しかし、わかる問題から解いていき、時間をうまく使いました。毎日やってきた成果だと感じました。が、終わってからのこの問題解けたな……と思う箇所が少しあり、もう少し早く勉強しておけばよかったと後悔しました。結果は合格で安心しましたが、後輩のみなさんは私のように焦ることがないように早めに勉強を始めて下さい。受験日が近づくと面接練習も入ってくるので、みなさんが考える以上に時間はあります。

最後に受験は先生やともに受ける仲間や両親、多くの人に支えられています。私は最終的に受験は個人戦だと思えます。自分のやる気一つでいい方向にも悪い方向にも傾くと思うので、今の自分の力を知ってそれにおごらず、気持ちを高く持ち続けているいろいろな人の話を聞いて頑張ってください。そして、合格した時はその考えを捨てて、迷惑をかけ心配させてきた人たちに感謝の言葉を伝えてください。

【橋テンソー・生産関係職】
商業科・女子(知立中出身)

私は、デンソーに就職することができました。高校入学時から卒業後は就職すると決めていたので、一年生の頃から何らかの進路指導室に足を運び、就職に関する資料を見たり、先輩からのアドバイスを聞き取りました。いくつかの企業に興味を持ちましたが、私は特にデンソーに強く心を惹かれました。そして、私はデンソーに就職するという目標を持ちました。

多くの検定取得を取り組み、ビジネスマナーなど就職に役立つようなことは積極的に挑戦しました。先生に話を聞きに行ったり、話したくない先輩に自分からアドバイスを貰いに行ったりしました。自分から行動を起こしたからこそ得られた経験、知識があります。私は三年間の努力が実って、目標を達成できたと思っています。

本気で自分の将来について考えているなら、自分から行動を起こしてください。力になってくれる人は周りにたくさんいます。部活動の先輩や知り合いの先輩でもいいので、自分からアドバイスを聞きに行ってみてください。きっと力になってくれるはずです。私は何人もの先輩にお世話になったので、今度は私が先輩に伝えたいかなんては思いません。頑張ってください。

【西尾信用金庫・事務職】

情報処理科・女子(富士松中出身)

私は、一年生になるまで就職をするか、大学へ進学するか定まっていまませんでした。また時間はあると思いい、進路について深く考えていなかったのです。

そんな私が就職をしようと思ったきっかけは、二年生の夏休みに行われたインターンシップです。私は、西尾信用金庫を訪ねることになりました。この時は、ただ親に勧められただけだったのですが、まさか自分がこの会社で働く

とは思っていませんでした。私はインターンシップで、職員の方からこの会社で働くやりがいを知りました。その方々は、「お客様から直接、ありがとう、と言っただけのことも嬉しい。仕事が上手いかなど、その一言が聞けると頑張ろうと思える。それがやりがいになっている。」と、本当に嬉しそうな笑顔でおっしゃっていました。私は、この話がとても心に残りしました。私もこのようなすてきな仕事に就きたいと、強く思うようになりました。

三年生になってからは、会社見学や就職試験、健康診断などで何度も西尾信用金庫を訪れました。また、知立高校からその会社に就職した先輩に話を伺ったりもしました。会社のことを知るたびに、私はこの会社を選んでよかったと思いました。

先輩のみなさんの中には、進路に悩んでいる人も多くいます。どんな大学へ行きたいか、どんな会社で働きたいか、決めることは簡単ではないと思います。しかし、進路を決めるきっかけは、どこにあるかわかりません。機会があれば、自分から積極的に見学に行ったり、先輩に話を聞いてみたりすると思います。

平成28年度卒業生の主な進路実績

【進学】

国公立大学合格数 11
名古屋工業大学 1
愛知県立大学 1
豊橋技術科学大学 2
滋賀大学 1
富山大学 3
富山県立大学 1
高崎経済大学 1
北九州市立大学 1

私立大学合格数 484
南山大学、愛知大学、名城大学、中京大学、愛知淑徳大学、愛知学院大学、愛知工業大学、金城学院大学、桜花学園大学、至学館大学、椋山女子学園大学、大同大学、中部大学、東海学園大学、名古屋学院大学、名古屋芸科大学、名古屋女子大学、人間環境大学、日本福祉大学、藤田保健衛生大学、法政大学、千葉工業大学 など

【就職】

詳細はこちら

<http://www.chiryu-h.aichi-c.ed.jp/sinro/sinro.html>